

# 樺太日日新聞 DB の使い方

中山大将（京都大学東南アジア地域研究研究所）

2018年7月2日

## 1. 『樺太日日新聞 DB (データベース)』について

『樺太日日新聞 DB』は、『樺太日日新聞』記事の総目録ではなく、樺太史研究者個人が自身の研究の過程で作成した目録や本文の写しを他の研究者や関心のある方々へ公開することを目的に作られた DB です。『樺太日日新聞』の記事総目録がない現状において、断片的なものであれ、こうした記事目録の公開には十分に意義があると考えています。

DB『新聞記事文庫』（神戸大学図書館）にも『樺太日日新聞』記事が収録されておりますが、本 DB 同様に総目録ではなく、本 DB 収録記事と重なっているものもあれば、重なっていないものもあります。双方を使うことで、原紙やマイクロフィルムにあたらなくても、ネット上で多くの発見が生まれることを願っております。

## 2. 基本的な使い方（簡易検索画面）

最初に表示されている画面は、「簡易検索画面」です。表示されている検索ウィンドウに、キーワードを入力し下にある「検索」ボタンをクリックすることで、その語を記事名や本文に含む記事の一覧が「一覧画面」に表示されます。なお、各編ごとに本文まで検索の対象となるかどうかは異なりますので、検索ウィンドウの上方にあるヘッダテキストから確認してください。

「一覧画面」に表示された記事情報をクリックすると、「詳細画面」が開きその記事の詳細な情報が閲覧できます。本文や公開画像がある場合はこの画面に表示されます。

「簡易検索画面」の検索ウィンドウ下方にある「\*表示選択」の「関連地名別に表示する（緯度経度表示）」を選択すると、「詳細画面」でその記事に関連する地点の地名や緯度経度が表示されます。ただし、一つの記事が複数の地点と関連している場合は、その数だけ「一覧画面」に同じ記事目が並ぶので煩雑になります。それを避けたい場合は、「\*表示選択」で「同一記事は1件のみ表示する」を選択してください。

## 3. 検索対象を絞り込む（詳細検索画面）

検索ウィンドウの右上にある「詳細検索」ボタンを押すと、「詳細検索画面」が表示されます。特定の事項のみを検索対象にしたい場合は、この画面から検索を行ってください。

「掲載年月日（西暦）」は「1928年1月1日」、「掲載年月日（和暦）」は「昭和3年1月1日」という形で入力してください。特定の期間のみ検索したい場合は、たとえば「1928年」と入力すると1928年の記事だけが「一覧画面」に表示され、「8月」と入力すれば各年の8

月の記事だけが表示されます。

「地名」から複数の地名を選ぶ際に「関連地名別に表示する（緯度経度表示）」を選択していると検索結果が得られない場合があります。その時は、「同一記事は1件のみ表示する」を選択してください。その逆に、「同一記事は1件のみ表示する」を選択した状態で「地名」から単一の地名を選択すると検索結果が得られない場合がありますが、その際は、「関連地名別に表示する（緯度経度表示）」を選択してください。

なお、「一覧画面」「詳細画面」から「検索画面」ボタンで「詳細検索画面」に戻った場合は、前回の検索時に入力したキーワードが残っていますので、ご注意ください。

#### 4. 検索結果を地図上に表示する、地図上から検索する（時空間検索画面）

「簡易検索画面」あるいは「詳細検索画面」の左上に表示されている「時空間検索」をクリックすると「時空間検索画面」が開きます。

##### 4-1. 検索結果を地図上に表示する

「時空間検索画面」の検索ウィンドウにキーワードを入力して「検索」ボタンをクリックすると、そのキーワードを含む記事の関連地点が地図上に表示されます。樺太一般の話題など関連地点がない場合は、表示されません。該当する件数は、地図の左上に「表示対象」として表示され、実際に地図上に表示されている件数は画面右端の「プロット数」に表示されます。なお、同一記事でも複数地点に関連している場合は、その分件数として数えられます。

その「プロット数」の下に表示されているのが、地図に表示されている記事の一覧となります。記事名をクリックすると、その関連地点のマーカー（赤い目印）にバルーン（吹き出し）が表示されます。バルーン内の「詳細情報を見る」をクリックすると詳細情報が閲覧できます。バルーンが横長で「詳細情報を見る」が表示されていない場合は、バルーンをクリックするとバルーンが展開して表示されます。なお、同一地点に関連する記事が複数あっても、バルーンはどれかひとつの情報しか表示していません。

##### 4-2. 地図上から検索する

「時空間検索画面」の地図上である地点をクリックすると青いマーカーが現れます。そのマーカーの上にポインタを乗せると指の表示が現れ、そのままドラッグすると青い四角が広がります。検索したい範囲をそれで覆い、「検索」ボタンをクリックするとその範囲内に関連する記事がすべてマーカーと一覧で表示されます。4-1 の検索ウィンドウからの検索と組み合わせることで、特定範囲の特定の話題についての記事とその関連地点を地図上に表示することもできます。

#### 5. お問い合わせ先・更新情報や関連 DB

- ・DB 責任者：中山大將 nakayama180416[at]gmail.com（必ずの回答は保証できません）
- ・更新情報や関連 DB については、下記よりご確認ください。

境界地域史研究資料統合活用計画 <https://nakayamataisho.wordpress.com/borderlandsdb/>

（以上）